

杉山幸一 しんやま さいいち 小説家。明治二十六年十一月一日栃木縣烏山生れ（一九〇二）。筆名松山進一。小學校卒。都會放浪（二十八年、轉業四十餘度）
い及んだといふ。この間新聞、雜誌の小説、讀物、實話等百餘篇を發表。戦後は郷里に在住。

著書『決死の測量隊』（昭和十六年十一月）二十日金星堂）、『玉の井の灯』（昭和二十一年四月）二十日栃木・行人社書店）、『文壇底流記』（他四篇）』（昭和二十八年十月十五日栃木・那南タイムス社）、『僕らの烏山地図』（昭和二十二年八月一日栃木・那南タイムス社）、『恋愛無宿（ある旬刊新聞記者の25年）』（昭和四十六年一月一日栃木・那南タイムス社）等。

